



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2008年（平成20年）5月25日号 No. 1430

目次

■ロシアのトラック市場の最新動向	坂口 泉	1
■統計速報		11
2008年1～3月のロシア経済		11
2008年1～3月のロシアの外国投資受入状況		11
■トピックス		12
三菱重工がロシア向けガスタービンを初受注		12
三菱自がプジョーと合弁でロシアに組み立て工場		12
■エトセトラ		12
『調査月報』2008年6月号のご案内		12
■ロシア・NIS諸国通貨の為替レート		13

ロシアのトラック市場の最新動向

はじめに

ロシアのトラック市場は、石油ガス分野、流通分野、公共住宅サービス分野、建設分野、農業分野等で需要が高まっていることもあり、2006年から急激に拡大している。

経済の好調さを背景に市場の規模は引き続き拡大すると見られているが、増産余力が限定されている関係で、純国産メーカーだけではトラックの需要増に対応できない可能性が高い。また、購買力のさらなる上昇に伴い、品質の点で劣る純国産のトラックよりも外国ブランドのトラックを好むユーザーの割合が急増する可能性も存在する。ロシアのトラック市場における外国メーカーのビジネスチャンスは急激に広がりつつあるといえる。

以上のような状況を踏まえ、本稿では、ロシアのトラック市場の概況と同市場における主要な外国トラックメーカーの動き等を紹介する。

トラックの登録台数

2007年初頭時点のロシアのトラックの登録台数は492万8,563台で、メーカー別の内訳はGAZ（ゴーリキー自動車工場）が157万4,800台、KAMAZ（カマ自動車工場）が57万1,139